

福壽

第 52 号

社会福祉法人 華頂会
特別養護老人ホーム

福壽莊

〒520-2144 滋賀県大津市大萱七丁目7-1
特別養護老人ホーム 福壽莊

印刷 株式会社オフィスワイズ

一年間の行事

お花見



七夕飾り

端午の節句



理事長挨拶

理事長

加藤 英材

皆様、こんにちは。如何お過ごしでしょうか。

この原稿を書いている現在は、2022年7月ですが、今のところコロナも少しは落ち着き、短時間の制限付きではありますが、面会も再開しています。

私のデスクは面会場所の直ぐ近くで、壁を一枚隔ててはいますが、利用者様ならびに家族様の楽しい会話が聞こえてまいります。

本当に楽しげな会話を聞く度に、再会できることを嬉しく思う毎日であります。

社会福祉法人のトピックスとしましては、2023年1月に近隣の大將軍に9床のグループホームを新設致します。

現在急ピッチで建設が進んでおりますが、作業されている現場の皆様は猛暑の中、ほとんどに大変であろうと心配しております。

老人ホーム福寿荘のトピックスとしましては、既存の施設に適応される大規模改修基金を用いて、より利用者の皆様が快適に過ごして頂ける様、様々な改修を検討して

おります。

具体的には、浴室、トイレ、空調などです。

現施設は、建てられてから約50年が経過しており、浴室やトイレなどは、時代に取り残された部分がありました。

それを現代に則した状態に改修しようと考えております。

空調も現在は問題なく稼働しておりますが、問題が発生した場合は部品の製造が終了している為、修理が叶いません。

空調の不備は、利用者の皆様方の健康にも著しい影響が予想されますので、転ばぬ先の杖ではありませんが、改修を計画しております。

施設を稼働しながらの改修になりますので、利用者の皆様のご迷惑に成らない様に迅速に、安全に行なう所存であります。

グループホームの新施設や福寿荘の改修につきましては、次回号で詳しく事の顛末を御披露出来ると思います。

どうぞお楽しみにお待ちください。

色々な障害がある今日この頃、充分に御自愛頂きまして、健やかな日々をお過ごしに成ります事を祈念して、私の挨拶とさせていただきます。



施設長挨拶

施設長

早瀬 司



日頃は、ご利用者、ご家族、地域の皆様には多大なご支援・ご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

令和四年八月、新型コロナウイルス感染症の第七波が猛威を振るっていました。当施設においても、ご利用者の方々を守るために、約三年に渡って職員一同感染対策に尽力して参りましたが、この度クラスターが発生する事態となりました。あらためて、皆様にご心配をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。何卒、今後とも変わらぬお付き合いのほどよろしくお願ひ申し上げます。

また、激励を下さったご家族の皆様、深く感謝申し上げます。職員一同、大変勇気づけられました。

さて、福寿荘では、令和二年度からノーリフティングケアに基づく労務・業務の改善に取り組んできました。

ノーリフティングケアとは、ご利用者を持ち上げたり抱え上げたり抱きかかえたり

せずに使うケア方法のことです。これまでのように人の力に頼った移乗介助を行わず、ご利用者の自立度に合わせて福祉用具などを活用していきます。

ノーリフティングケアのメリットは、一つ目に介護者の身体的な負担を軽減しながら質の高いケアを行うことが可能です。また、ノーリフティングケアが定着すれば、腰痛などの身体的な理由で離職することなく、長く働くことができます。

二つ目は、ご利用者の負担軽減や精神的な安定にもつながります。人の力を使つた抱え上げは、ご利用者にとっても負担が大きいものです。持ち上げられる恐怖や痛みを感じる方もいます。中には緊張で体がこわばり、筋肉や関節が固まってしまうケースもあります。また、ノーリフティングケアを介護で取り入れ、ご利用者さん自身が動かせる機能を適切に活用することで、自立を妨げないことにもつながります。

福寿荘では、福祉用具や機器を計画的に導入してきました。また、職員へのノーリフティングケアの周知と研修をし、ノーリフティングケアの定着に取り組んできました。今後の目標は、滋賀県社会福祉協議会が認証している、滋賀県抱え上げない介護推進事業所の認定取得を目指しています。

最後になりますが、社会福祉法人華頂会理念、福寿荘ビジョンに沿って、職員一丸となり皆様が満足してもらえる施設を目指していきたいと思います。

そして、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康をお祈り申し上げます。

みんな大好き 行事ご飯

令和4年度 各クラブからのコメント

コロナ情勢によって昨年等は、以前にやっていたクラブ活動は出来ませんでした。ようやく今年より、以前のようには活発には行きませんが、クラブ活動を行なえることになりました。
利用者様と職員はマスクを着用し、感染対策を十分に行なっています。
こちらは一部になりますが、書道クラブと手芸クラブの写真になります。

書道クラブ



手芸クラブ



お正月
祝膳

行事食
うなぎ

4月24日 CoCo壱番屋様より、
カレーライス

5月14日 たいめいけん様より、
ハヤシライス

定期的に、医療、介護施設等で行われる、「みんなの日曜日」という「利用者様に普段とは違う日曜日」を提供するテーマがあり、色々な企業様の協力の元で行われています。

コロナ情勢にて、普段より更に出かけることが難しくなってしまい、施設では食べられない食事を提供させて頂いています。

コロナ感染対策の為の シミュレーション 職員の取り組み



職員は手袋、マスク、防護エプロン、防護帽を着用し、食事や排泄の介助にあたりました。

職員全員が体験する事で、理解できていなかった事、判断に困った事、こうすればもっと良くなる等、様々な意見も出て貴重な体験となりました。



2020年より拡大しているコロナ感染に対して、いつ福寿荘内で感染者が出てもおかしくない危機感を常に持ち、職員間で試行錯誤をしながら対策に取り組んできました。



しかしながら、7月末から8月にかけてクラスターが発生する事態となりました。シミュレーションは何度も重ねていましたが、実際の感染スピードだけではなく、社会情勢の変化も早く、滋賀県のクラスター班や大津市保健所の協力を得て、収束に至ることが出来ました。本誌が皆様のお手元に届いた頃には、更に社会情勢は変化している事と思います。福寿荘も今回の経験を活かしつつ、社会情勢に応じて柔軟に対応してまいります。

川坂 艶子さん 昭和7年3月31日生まれ



卒寿

【家族様よりコメント】

卒寿おめでとうございます。若い頃はヨットを操縦したり、アクティブな一面を持っていたようです。夏休みには私達のワンピースをミシンで作ったり、編み機でカーディガン等を作ったり、部活動で早出の時も毎日欠かさずお弁当を用意してくれたりと大きな愛情を持って育ててもらいました。

最後になりましたが、福寿荘の皆様の気配りのお陰で卒寿を迎える事が出来、感謝の気持ちでいっぱいです。面会もままならない昨今ですが、これからも日々穏やかに過ごせます事を切にお祈りしております。



高岡 昇さん 昭和7年7月12日生まれ



卒寿

【担当ケアワーカーよりコメント】

卒寿、おめでとうございます。

福寿荘に来られてまだ日は浅いのですが、こちらの生活にもなじま
れ、毎日過ごされています。

昔の仕事の話をする時、ニコニコと色々な話をして下さいます。

目が悪くなられてからは、自分からは中々話をして下さらなくなりま
したが、話しかけるとすぐに返答が返ってきます。

この間、皆で歌を歌っている時、とてもいい声で歌を聞かせて下さ
いました。

これからも、元気で毎日お過ごしください。



今井 富美さん 大正12年12月6日生まれ



白寿

【家族様よりコメント】

大切なお母さんへ。白寿を迎えられること、心よりお祝い申し上
げます。

いつも自分の事は二の次。子供の幸せだけを願い、毎日夜遅くまで
懸命に働いてこられましたね。私たちも還暦を過ぎ、お母さんの話を
ゆっくり聞く時間が作れるようになりました。私たちのために、もっと
もっと長生きして色々な話を聞かせて下さい。楽しみにしています。

今回メッセージを託す機会をいただいた施設の皆さん、心よりお礼
申し上げます。

これからも母のことをよろしくお願ひいたします。

今井 幸雄・吉井規子様より



本谷 きよさん 昭和7年1月1日生まれ



卒寿

【家族様よりコメント】

お母さん、卒寿おめでとうございます。

母一人でここまで育ててもらい、感謝の気持ちを言葉で表すことが
出来ない程です。

お母さんから聞いた色々な話は、自分の財産となって、子供達に
時々話しています。

この度、福寿荘職員様のお力添えのおかげで、大病もなく、卒寿を
迎える事が出来ました。

これからも長生きして、日々を楽しんで下さい。



平井 美智子さん 昭和7年8月21日生まれ



卒寿

【家族様よりコメント】

福寿荘の職員の皆様と行き届いた栄養のおかげで、母が長生きで
きて感謝しています。

母は六十才を超えて現役で働き、とても元気だったのですが、八
十才を超えて私と暮らすようになったとたんに認知症になってしま
いました。

その後、デイサービス、瀬田川病院、グループホームせいかを転々とし、
福寿荘にお世話になる事に至りました。

福寿荘にボランティアに行っていた友人から福寿荘の職員の方々
は礼儀が正しいと聞いていたので、私も安心して母を福寿荘に入所さ
せてもらうことができて安心しています。

母は手先が器用で鮓寿司やケーキを作ってくれ、服も縫ってくれま
した。主婦の鑑であったばかりではなく、私が中学生になった頃から、
日本生命で働き、家計を助けてくれました。

母の深い愛情に感謝しています。福寿荘の皆様もお元気でお過ごし下
さい。

平井 千晶様より



吉田 年枝さん 昭和7年11月27日生まれ



卒寿

【担当ケアワーカーよりコメント】

卒寿、おめでとうございます。毎日しっかりとご飯も食べ、病氣にも
負けない強い身体、卒寿の方とは思えないほどの元気を持っている年
枝さんには毎日私が元気をもらっています！次は長いですが、白寿を目
指して一緒に過ごていきましょうね。



村西 美也子さん 昭和7年8月4日生まれ



卒寿

【家族様よりコメント】

美也子さん、今年の誕生日で卒寿を迎えますね！
おめでとうございます。

亡きお姉さん（その子さん）も卒寿を迎えた長寿姉妹ですね。
年齢を重ねる中で固執することは増えましたが、それでもどこに行
っても周りの人に愛されるキャラクターです。誰もが愛くるしいと言っ
てくれる存在です。

小さい時から両親の愛情を受け、お嬢さんとして周りの人にも育ん
でもらった生き方が今にあるのでしょうか。健康を維持して下さい。

村西 正好様より



岩根 峰子さん 昭和7年8月19日生まれ



卒寿

【家族様よりコメント】

19歳で職場結婚、二人の子供の子育ては若い時から苦労したようです。
子供の手が離れてからは、好きな趣味の幅も広げ、大正琴・ゴルフ・
料理等にも熱心に打ち込みました。

また、旅行も大好きで、毎年数回の家族旅行では自らプランを練り、
日本全国を巡りました。特に温泉が好きで名所旧跡にも足を運ぶなど
しました。

ここ数年は施設入所が続いているが、「人生100年時代」これから
も元気で長生きしてくれることを望んでいます。

岩根 昭夫様より



本郷 喜久子さん 昭和9年4月25日生まれ



米寿



【家族様よりコメント】

可愛い息子の白髪頭全開の姿を見ても、本当に息子かピンと来ないかもしれないで初めて文章にしてみます(笑)

米寿おめでとう。多分自分の事とは思っていないでしょう。でも間違いないく米寿ですよ。お母さん、長生きしてくれてありがとうございます。これまで育ってくれてありがとうございます。産んでくれてありがとうございます。僕も姉ちゃん達もすっかりいい歳になって皆しっかりやっているから、安心して下さい。孫たちもひ孫達も大きくなっているよ。多分また会いに行っててくれるから楽しみにね。

これからもまだまだ長生きしてください。

福寿荘の皆様 この場をお借りして、いつも本当にありがとうございます。本当に安心してお願い出来ているのは我々にとっても幸せな事です。今後とも母を宜しくお願いします。

山根 麗子さん 昭和9年6月20日生まれ



米寿



【家族様よりコメント】

お母さん、米寿おめでとうございます。元気な頃はお父さんと一緒に、自転車で活動的でしたね。子供達は南草津駅が開業した頃、よく散歩していましたと話していました。家族で海や川に魚釣りに行きました。いつも穏やかで明るい笑顔です。その行動力は福寿荘に入所してからも続きました。一番記憶に残っているのは、消火器を噴出させてしまった事。

厄介な出来事も色々ありましたが、その都度親切に対応して頂きました。こうして米寿を迎えたのも、福寿荘の皆様のお陰と感謝の気持ちでいっぱいです。

田村 良江さん 昭和7年12月30日生まれ



卒寿



【家族様よりコメント】

卒寿を迎えて

田村良江こと、お母さん。

今まで、四人の子供（長男・長女・次女・次男）を育ててきましたね。下の二人は双子でした。小さな体のお母さんでしたが、とてもパワフルなお母さんでした。若いころに山登りをしていたので、元気いっぱいだったと思います。

子供も成人してからは、海外旅行にもたくさん行けるようになりましたね。羨ましいくらいでした。

少し前のめりな気の部分もあり、早がてんする事も少しはありました。転んでしまい、右手首を骨折してからは、あまり活動できなくなってしましましたが、まだ元気でいてくれると思います。

腰の具合はいかかですか？施設の皆さんと、仲良く、楽しく、元気に過ごしていて下さいね。

コロナが落ち着いたら、そちらで会えることを楽しみにしています。またね。

田村 淳一様より

山下 初子さん 昭和9年3月23日生まれ



米寿



山下 初子さん 昭和9年3月23日生まれ



米寿



【担当ケアワーカーによるコメント】

米寿を迎られ、おめでとうございます。

入所当時は独歩で歩き、元気いっぱいに過ごされていましたが、ここ最近は車椅子生活になり、口数や笑顔が少なくなりましたが、これからも時々見せる笑顔や声をたくさん聞かせて下さいね。

植松 妙子さん 昭和9年10月12日生まれ



米寿

【担当ケアワーカーよりコメント】

植松さん。米寿おめでとうございます。

ショートステイの利用から数えるととても長い付き合いになりましたね。植松さんとの思い出を振り返ると、楽しい思い出ばかりが出てきます。

植松さんが、いつも美味しいように食べている姿を見るこちらも元気を貢えますし、優しい笑顔には職員一同癒されています。

次は、白寿を目指して健やかに過ごして下さいね。

繰り返しにはなりますが、米寿心よりお祝い申し上げます。

88歳

上田 陽子さん 昭和9年8月17日生まれ



米寿

【担当ケアワーカーよりコメント】

上田陽子さん、米寿おめでとうございます。

陽子さんとお話をしているいつも楽しく、昔のお仕事のお話を聞いていると時間をつい忘れてしまいます。

職員の名前も覚えてくださり、自分から名前を呼んで下さる時はとても嬉しいです。

優しい笑顔にいつも職員一同元気を貢っています。

これからも色々なお話を一緒にして、元気に毎日お過ごしください。

88歳

安部 享子さん 昭和9年12月16日生まれ



米寿

【家族様よりコメント】

母は、八十歳を過ぎるまで大阪で、美容師を続けました。

認知症も進み、仕事を辞めたときに故郷の墓参りに行きました。その時、昔の話を聞くことが出来ました。

中学を卒業して直ぐに、年の離れた親代わりの姉の一言で、縫製工場に行かされ、よっぽどいやだったのか一年でやめる事ができました。

それから、美容店の見習いから始めて店まで開くことが出来ました。

好きな仕事を一生やり遂げたと尊敬しています。

88歳

倉本 綾子さん 昭和9年8月19日生まれ



米寿

【担当ケアワーカーよりコメント】

米寿おめでとうございます。体調を崩されていた時もありましたが、今では入院前と変わらない位になって安心しています。

笑顔が素敵な倉本さん。いつまでも若々しくいてくださいね。



88歳

令和3年度 社会福祉法人華頂会決算諸表 (公益事業会計含む)

資金収支計算書(円)

勘定科目	決算額
事業活動収入計	897,168,698
事業活動支出計	831,334,643
事業活動資金収支差額	65,834,055
施設整備等収入計	18,150,645
施設整備等支出計	45,388,843
施設整備等資金収支差額	-27,238,198
その他の活動収入計	0
その他の活動支出計	10,221,920
その他の活動資金収支差額	-10,221,920
当期資金収支差額合計	28,373,937
前期末支払資金残高	338,336,077
当期末支払資金残高	366,710,014

貸借対照表(円)

資産の部		負債の部	
流動資産	423,994,647	流動負債	91,982,717
固定資産	818,252,057	固定負債	105,717,362
基本財産	423,761,040	負債の部合計	197,700,079
その他の固定資産	394,491,017		
		純資産の部	
		基本金	391,235,039
		国庫補助金等特別積立金	171,005,273
		その他の積立金	0
		次期繰越活動収支差額	482,306,313
		(うち当期活動収支差額)	(43,110,040)
		純資産の部合計	1,044,546,625
資産の部合計	1,242,246,704	負債及び純資産の部合計	1,242,246,704

令和4年3月31日 現在

社会福祉法人華頂会
理事長 加藤英材

1階



谷本 開 (たにもと かい)

【出身地】奈良県

【趣味】サイクリング・カラオケ

【一言】職員さん、利用者さんと楽しく、過ごしていきた
いです。

2階



ヴェンザルエイプリルジェン

【出身地】フィリピン

【趣味】映画鑑賞・写真撮影・音楽鑑賞

【一言】緊張と不安でいっぱいですが、1日でも早く仕事
を覚える努力をしていきたいと思います。しばらくは慣れないこと多く、御迷惑をおかけする事
だと思いますが、ご指導のほどお願いいたします。

3階



遠藤 壮一郎 (えんどう そういちろう)

【出身地】滋賀県大津市

【趣味】体を動かす事

【一言】まだまだ半人前ではありますが、法人職員として
の自覚を持ち、社会や地域に貢献できるよう成長
していきます。

ワグワグウェルミーセルギア

【出身地】フィリピン

【趣味】バレーボール

【一言】私は自分の仕事に情熱を持っており、二年間アル
バイトで過ごしました。
ことしからは社員として働き、利用者の介護につ
いて学ぶ事が出来光栄です。よろしくお願いします。

編集後記

本年の7月に当施設にて、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生し、皆様にはご心配をおかけし大変申し訳ありませんでした。

また、ご家族様からの激励のお言葉を頂き、職員一同、お言葉を力に変え困難を乗り切れたと思っております。心より感謝申し上げます。

「福寿52号」の編集を行なっている最中にクラスターの発生が同時期になってしまったため、例年よりも発行が遅れてしまった事をお詫び申し上げます。



制作担当者 園・安部・公文・山田・橋井・井手・石保・
河瀬・松本・吉村・今井

発行人 特別養護老人ホーム福寿荘 理事長 加藤 英材

発行月 2022年11月